



さいじょう

令和6(2024)年8月1日発行

# 市議会だより

第84号



みずきの  
ええとこ発見!



## ひまわりとにっこり

～渦井川河川敷のひまわり畑(下島山飯積大橋付近)～

撮影者 ひまわりアート実行委員会 代表 奥田育実 さん



## 令和6年度補正予算（総額40億249万8千円）を可決

6月  
定例会

令和6年第4回6月定例会は、6月4日から6月27日まで開催され、議案12件及び報告8件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、議員15人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に3ページから8ページに掲載しています。



## 6月定例会における議案などの審議結果

| 議案等番号  | 件名                                                   | 議決結果 | 議案等番号  | 件名                             | 議決結果 |
|--------|------------------------------------------------------|------|--------|--------------------------------|------|
| 議案第49号 | 西条市税条例の一部を改正する条例の専決処分について                            | 承認   | 報告第2号  | 令和5年度西条市繰越明許費繰越計算書について         | 報告聴取 |
| 議案第50号 | 令和6年度西条市一般会計補正予算（第2回）について                            | 原案可決 | 報告第3号  | 令和5年度西条市公共下水道事業会計予算繰越計算書について   |      |
| 議案第51号 | 令和6年度西条市一般会計補正予算（第3回）について                            |      | 報告第4号  | 西条市土地開発公社の経営状況について             |      |
| 議案第52号 | 令和6年度西条市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について                      |      | 報告第5号  | 公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について         |      |
| 議案第53号 | 令和6年度西条市介護保険特別会計補正予算（第2回）について                        |      | 報告第6号  | 株式会社西条産業情報支援センターの経営状況について      |      |
| 議案第54号 | 新居浜市・西条市・四国中央市消防指令事務協議会の設置について                       |      | 報告第7号  | 株式会社ソラヤマいしづちの経営状況について          |      |
| 議案第55号 | 西条市議会議員及び西条市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について    |      | 報告第8号  | 権利の放棄について                      |      |
| 議案第56号 | 西条市税条例の一部を改正する条例について                                 |      | 報告第9号  | 権利の放棄について                      |      |
| 議案第57号 | 西条市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について                           |      | 選任第3号  | 臨海地域振興整備特別委員会委員の補欠選任について       | 議長指名 |
| 議案第58号 | 西条市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について |      | 請願第32号 | 核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願         | 不採択  |
| 議案第59号 | 西条市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について         |      | 請願第33号 | 伊方原発を即刻止めることを愛媛県知事に求める決議を求める請願 |      |
| 議案第60号 | 監査委員の任命について                                          | 同意   | 所管事務調査 | 東予（東部）圏域消防指令業務共同運用             | 継続審査 |
|        |                                                      |      |        | 議員の派遣の承認について                   | 承認   |

## 議員別 議案等賛否一覧表

上表には議案などの審議結果を、下表には賛否が分かれた議案など（上表の網掛け部分）の状況を掲載しています。（現議員数27名）

| 議員名<br>議案等<br>(賛成:反対) | 1<br>越智<br>由美子 | 2<br>市川<br>みどり | 3<br>高橋<br>淑子 | 4<br>森川<br>亜紀 | 5<br>今井<br>廣一 | 6<br>塩崎<br>雄大 | 7<br>佐々木<br>充 | 8<br>三好<br>和彦 | 9<br>真鍋<br>顕伸 | 10<br>城戸<br>力 | 11<br>井上<br>浩二 | 12<br>西坂<br>壽 | 13<br>(欠員) | 14<br>高橋<br>保 | 15<br>藤井<br>武彦 | 16<br>川又<br>由美恵 | 17<br>佐伯<br>利彦 | 18<br>坪井<br>剛 | 19<br>高橋<br>章哲 | 20<br>伊藤<br>新平 | 21<br>御庄<br>秀樹 | 22<br>越智<br>俊幸 | 23<br>藤田<br>節雄 | 24<br>行元<br>博 | 25<br>一色<br>輝雄 | 26<br>楠學 | 27<br>武田<br>功 | 28<br>伊藤<br>孝司 |
|-----------------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------|---------------|----------------|
| 議案第51号                | 25:1           | ○              | ×             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○              | ○             |            | ○             | ○              | ○               | ○              | ○             | ○              | ○              | ○              | ○              | ○              | ○             | ○              | ○        | ○             | ○              |
| 議案第52号                | 24:2           | ×              | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○              | ○             |            | ○             | ○              | ○               | ○              | ×             | ○              | ○              | ○              | ○              | ○              | ○             | ○              | ○        | ○             | ○              |
| 議案第57号                | 24:2           | ×              | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○             | ○              | ○             |            | ○             | ○              | ○               | ○              | ×             | ○              | ○              | ○              | ○              | ○              | ○             | ○              | ○        | ○             | ○              |
| 請願第32号                | 4:22           | ○              | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ○             | ×              | ×             |            | ×             | ×              | ×               | ×              | ○             | ×              | ○              | ×              | ×              | ×              | ×             | ×              | ×        | ×             | ×              |
| 請願第33号                | 2:24           | ○              | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×             | ×              | ×             |            | ×             | ×              | ×               | ×              | ○             | ×              | ×              | ×              | ×              | ×              | ×             | ×              | ×        | ×             | ×              |

※ ○: 議案などに対して賛成 ×: 議案などに対して反対

※ 楠 學議員は、議長職のため表決に加わっていません。

### 監査委員の任命

監査委員に、

徳増 竜伍氏

を任命することに同意しました。

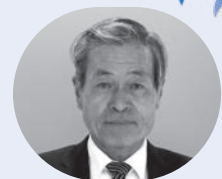


その間、常任委員会の委員長、特別委員会の副委員長の要職を歴任され、住民福祉の向上に尽力されました。故人の御遺徳をしのぶとともに、その御功績に敬意を表し、心から御冥福をお祈り申し上げます。



### 御逝去

白坂 均氏



現職市議会議員の白坂 均氏が去る4月4日に御逝去されました。氏は、平成9年に丹原町議会議員に当選され、また、合併後の在任特例期間の5か月間及び平成25年2月に再選されて以来、丹原町と西条市の議員として18年9か月間の長きにわたり、町政・市政に参画されました。



## 西条自民クラブ

一色輝雄議員



(一般質問)  
1 市長の市政運営に対する考えについて

玉井市政3期目に向けて！  
今後の市政運営は？

問 本市の更なる発展を期待して、玉井市長の3

期目に向けた強い思いと市政の更なる進展に向けた意志や覚悟をお聞きたい。

答 現在、本市において最上位に位置付け、まち

づくりの基本方針となる第3期西条市総合計画及び西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略について、多くの市民の皆様の御参画をいただき策

定作業を進めているところである。

全国の地方自治体が、今後しばらく人口減少、少子高齢化という大きな課題と向き合いながら行政運営を強いられる中、持続可能な形でふるさと西条を次の世代に引き継ぐことが我々行政に課せられた使命であると強く思っている。このことは今年度掲げたスローガン「次代に繋ぐ、未来(あす)へ繋ぐ」で市政運営に対する私自身の思いを表現させていただいている。

令和6年3月定例会では、脱炭素先行地域に選定されることを一つの目標に掲げ、2050年ゼロカーボンシティを表明させていただいた。私たちの暮らしの中には、デジタル社会の実現に向けた動きが加速している。世の中の流れを見定め、地域活力の源泉は産業にあり、産業を支える基盤は人財にあり、この信念を抱きながら地域に新しい付加価値をもたらしたいと考えている。他方、医療資源、とりわけ医師数が乏しい本市において、患者ニーズに即応する地域医療体制の再構築は急務である。

更に、児童・生徒数が減少する中であって、学校規模の適正化について提唱した責任もある。

このように、現在、道半ばであるが乗り越えるべきハードルの高い課題から決して目をそらすことなく、勇気を持って立ち向かい、将来への道筋をつけたいと考えている。

については、本年11月27日に任期満了を迎える西条市長選挙への出馬を決意していることをこの場をお借りして表明させていただく。

なお、新たな公約については、いましばらく時間をいただきたい。

佐伯利彦議員



(一般質問)

1 有機農業について  
2 主権者教育について  
3 20歳未満の投票率の向上について

投票意欲を持たせて

投票率向上を！

問

公職選挙法改正により選挙権年齢が18歳以上になり9年が経過した。全国的には若年層の投票率が低いという調査結果が出ているが、本市の20歳未満の投票率はどうなっているのか。

また、本年は11月に市長選挙があるが、20歳未満の投票率向上に向けてどのように取り組んでいるのか。

答

全国的に投票率の低下が続く中、本市においても同様の状況で、特に20歳未満の投票率は、統計がある全ての選挙で、市全体の投票率を下回っており、若い世代の政治や選挙に対する関心が薄れていることが推察される。選挙権は義務ではなく権利であり、有権者が候補者の政策に対する考えなどを判断し、選挙権行使した結果が投票率として表れるもので、選挙管理委員会が行う啓発が、投票率の向上に直接結び付くものではない。しかし、18歳となり新たに選挙権を有するこ

とになる高校生などに対し、予定されている選挙の情報や選挙権の内容、投票のしかたをお知らせするちらしを郵送するほか、生徒会選挙の際に、記載台や投票箱を貸し出し、公的な選挙に近い環境で校内選挙を行っていただいている。更には、小学生から高校生を対象とした、明るい選挙啓発ポスターの募集や市庁舎で入選作品のロビー展を開催するなど、現在の取組を継続するとともに、先進事例などを参考に選挙啓発の新たな手法も研究したい。



満18歳の有権者に郵送しているお知らせ



藤井武彦議員



1 (議案質疑)  
(仮称)小松認定こども園整備事業について

どうなる？

小松地域の幼児教育・

保育環境

問

小松幼稚園及び小松西保育所を統合するに至った経緯及び事業の内容はどのようなものか。

また、将来的には小松東保育所の統合も検討することとしているが、統合の時期はどのように考えているのか。

答

統合に至った経緯としては、小松幼稚園の利用園児数が減少していること、また、小松西保育所はS R F工法で耐震補強しているが、建築後45年を経過しており、早急に対応する必要があるこ



園庭で仲良く遊ぶ子どもたち  
(小松幼稚園)

とから、事業の実施に至ったものである。

事業の内容としては、小松幼稚園既存園舎の改修や給食室など、認定こども園として必要な部分の増築を行うこと、また、幼稚園に隣接する旧市営住宅跡地を駐車場や園庭として活用することにより、両施設を統合して(仮称)小松認定こども園を整備するものである。

工事の時期は、令和6年度に旧市営住宅の解体撤去工事、令和7年度に駐車場や園庭の整備を実施し、令和8年度に開園する予定である。

なお、工事中は、仮囲いなどにより工事範囲を明確に区分して園児の安全・安心を確保

保するとともに、工事中の園庭としては、最寄りの公園や小学校などを利用することを考えている。

また、定員については将来的に小松東保育所と統合することを視野に入れ、130人程度を予定している。

小松東保育所の統合時期については、利用園児数が定員の50パーセント程度に減少すると見込まれる令和12年頃を目途に検討したいと考えている。

高橋

保護議員



(一般質問)

- 1 不当要求行為等におけるカスタマーハラスメント対策について
- 2 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)について
- 3 こども家庭センターについて

設置に向けた考えは？

こども家庭センター

問

こども家庭センターは、母子保健、児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関であり、今後の児童及び妊産婦の福祉の向上にとって大きな役割を果たすと考える。令和6年4月から、各自治体にこども家庭センターの設置が努力義務化されたが、本市において設置する考えはあるのか。

また、他市では同センターの設置に当たり、人材確保などが課題となっているが、本市ではどのような課題を抱えており、同センターの設置に向け、今後どのように取り組んでいくのか。

答

現在、母子保健部門と児童福祉部門のそれぞれにおいて相談支援を行っているが、同センターを設置することで、一体的な組織として子育て家庭に対し、切れ目なく、漏れなく対応することができるようになるため、本市においても設置は必要であると考えている。



安心して産み育てられる環境を

課題としては、同センターの設置に当たり、現在の母子保健と児童福祉機能の統合が必要となることから、組織体制について検討を行う必要がある。

また、センター長と統括支援員を配置する必要があり、母子保健、児童福祉部門に精通した職員の確保とともに、両部門に配置する専門職の確保も課題となっている。

令和7年度の設置を目指し、県内先進地の視察などによる課題の把握や組織体制の在り方及び専門職員の確保について、庁内関係部署との協議も行っており、引き続き設置に向けた検討を行っていききたい。

三好 和彦 議員



1 (一般質問)  
12歳教育推進事業について

未来を担う子どもたちへ！  
防災教育の取組は？

問

12歳教育推進事業は、平成18年度から市内の小学6年生を対象に実施してきたが、この事業の効果をどのように評価しているのか。

また、どのような経緯で中止となったのか。

更に、今後、どのように防災教育に取り組んでいくのか。

答

事業の効果として、各学校で取り組んだ防災学習、市内の児童が集まって実施した防災キャンプや防災サミットで学んだことはもとより、地域活動の場や学習発表会などの機会を通じて家族や



楠河小学校で5月に実施した地震避難訓練

地域に発信し、啓発を図ることにより市民全体の防災意識の高揚につながっている。また、12歳教育を受けた児童が成人になり、地域の防災リーダーとなって活躍している。中止となった経緯として、令和2年度までは、12歳教育推進事業として防災教育を推進していたが、令和3年度からは12歳教育推進事業と学校等連携教育推進事業を統合し、新たに学校・家庭・地域連携推進事業として中学校区単位での防災教育を推進することとしたものである。

小学校単独での12歳教育推進事業による防災教育は、平成18年度から平成30年度まで実施してきたが、その取組の中で、防災課題は地域によって違うこと、学びを小学校段階で止めず継続して学び続ける必要があることなどから、発展的に令和元年度から中学校区での小・中連携による防災学習に取り組んでいる。

佐々木

充 議員



1 (一般質問)  
社会福祉法人西条市社会福祉協議会への補助金について

社会福祉協議会との連携を！

問

社会福祉協議会は、地域社会における福祉の根幹を支える存在であるが、合併以降、組織体制や財政面で課題を抱えていることは否めない。本市としても、毎年相当額の補助金を運営費として交付している以上、課題解決に向けて積極的に働きかけを行うべきであるが、補助金の交付状況はどのようになっているのか。

また、現在、市は同協議会にどのように関与しており、現状を鑑みた上で、今後どの程度まで介入する予定なのか。

答

西条市社会福祉協議会への令和5年度の補助金交付額は、3千360万9千489円であり、主なものとして、同協議会の職員に要する経費と愛媛県社会福祉協議会への負担金に対する社会福祉協議会運営事業補助金に2千792万6千円、社会福祉大会開催事業補助金に44万円、ボランティアセンター運営事業補助金に132万2千489円、住民参加型



西条市社会福祉協議会(東予総合福祉センター内)

地域福祉サービス事業補助金に79万7千円を交付している。本市においては、適正な法人運営や円滑な社会福祉事業の経営の確保、利用者の利便性の向上を図ることを目的に、社会福祉法その他関係法令、通知などに基づく社会福祉法人指導監査を実施しており、同協議会にも定期的に指導監査を行い、運営状況を確認し、適正に管理執行されていることを確認している。また、同協議会は理事会、評議員会、監事などで運営され、市から福祉部長が理事、生活福祉課長が評議員に就任しており、引き続き、協議会の運営に関わっていくこととしている。



自民クラブ

井上 浩 二議員



- (一般質問)
- 1 高齢者問題について
  - 2 集会所の耐震化について

集会所の耐震化に対する  
新たな補助金を！

**問** 集会所は、災害が起きたとき、仮の避難場所となる場合があると思うが、旧耐震基準の集会所はどのくらいあるのか。

また、旧耐震基準の集会所における課題について、市はどのように考えているのか。

更に、耐震診断、耐震設計、耐震改修工事をする場合、多額の費用を要するが、集会所の耐震化に対する新たな補助

金制度を作る考えはないのか。

**答**

現在、市が把握している集会所は市内に308か所あり、そのうち旧耐震基準の集会所は111か所、新耐震基準の集会所は197か所である。

集会所は、指定緊急避難場所として指定していないが、自治会によっては災害時の住民の安否確認を目的として、集会所に集まる訓練を実施していると聞き及んでいる。しかし、旧耐震基準の集会所は被災時に倒壊の危険性が懸念され、耐震性向上のための建て替えや耐震改修工事には、自治会の経費負担が必要となる点を課題と想定している。

現在、建て替える場合は、建設経費の10分の6、補助限度額1千500万円を、耐震改修工事の場合は、改修経費の2分の1、補助限度額100万円の補助制度を設けており、この



旧耐震基準で  
建てられた集会所

制度を活用して耐震化を進めていただきたいと考えている。現時点では耐震化に関する新たな補助制度を設ける予定はないが、自治会負担が生じることから、他市の制度を参考にし、調査・研究していきたい。

今井 廣 一議員



- (一般質問)
- 1 体育施設の維持管理について

体育施設の縮充に向けた  
検討状況は？

**問**

公共施設の老朽化が進む中、体育施設の管理及び修繕の状況はどのようになっているのか。

また、公共施設の再編について、縮減ではなく縮充と表現しているが、今後どのように取り組んでいくのか。

**答**

現在、社会体育施設は指定管理施設が16施設、直営で運営している施設が18施設の合計34施設ある。

修繕の要望があった場合、指定管理施設については、緊急性などの判断を行った結果、1件当たり50万円未満の案件は指定管理者において、50万円以上の案件については本市において対応することとしている。直営施設については、利用に著しく支障が出る可能性が高く、緊急性の高いものから優先順位を付けて、順次修繕している。当該年度の予算の中で対応が難しい案件は、施設利用に際して重要度の高いものについて、次年度に予算要求を行い、順次、修繕を行っている。

また、公共施設の再編について、市内には、機能的に重複した体育施設が複数存在し、施設自体も経年劣化が進行している状況にあり、本市の将来的な人口や財政規模、地域特性及び施設の利活用の状況を踏まえ、施設は縮減するが、機能やサービスを向上させる縮充に向けた検討を行うこととしている。

今後の取組として、令和6年度に、体育施設アドバイザー事業を実施し、専門的な知見を有する事業者から、施設の更新、統廃合、長寿命化などに関する方向性について助言をいただくことにしている。

また、この事業の成果も踏まえて、縮充の方針の下、人口規模や地域特性などを考慮に入れながら、将来的な体育施設の最適な配置と併せて、施設の再編により生じた土地及び建物の有効活用についても検討を進めたい。

森川 亜紀議員



- (議案質疑)
- 1 児童手当支給事業について
  - 2 都市計画マスタープラン等策定事業について
- (一般質問)
- 1 消防団のDX推進について

## デジタルを活用し

### 消防団業務の効率化を！

#### 問

大規模災害に備えるためには、市民が一丸となって防災意識を高め、具体的な対策を講じる必要がある。消防団はその中核を担う存在であり、更なる連携と効率化が求められるが、団員への火災出勤時の出勤先や消防水利の場所、被災状況の共有はどのようにしているのか。

また、スマートフォンアプリで、団員が被災地に到着すると、自動的にチェックインされる機能を有するものなどがあるが、そういったデジタル技術を活用して消防団のDX化を進める考えはないのか。

#### 答

出動指令の通知については、出動指令と同時に消防団幹部及び出動分団の消防団員に対してメールを一斉送信した後、出動先の地図をメールで送信し、災害地点を迅速に共有している。

また、周辺消防水利については、デジタルマップを活用した西条市消防水利マップを制作し、消防水利の把握に活

用している。

更に、被災状況の共有については、デジタル簡易無線機を活用し、消防本部、団幹部及び出動分団間で、随時、無線交信を行っており、情報伝達の遅れや団員間のコミュニケーション不足が生じない体制作りができているものと認識している。

なお、デジタル技術を活用し消防団活動の効率化を図ることについては必要性を強く感じており、令和5年からは自治体専用の電子申請ツールであるLoGoフォームを導入し、救命講習の申請などに活用している。

今後、LoGoフォームの活用などによりDX化を進めたい。



LoGoフォーム入力画面

## 西条みらいクラブ

### 真鍋 顕 伸 議員



(一般質問)  
1 愛媛県県立学校振興計画における本市の状況について

### 高校再編に対する

#### 本市の見解は？

#### 問

県立高等学校の再編整備基準を考慮すると西条農業高等学校は将来的に募集停止となる可能性が高い。

また、令和6年度の小松・東予・丹原高等学校の入学者数にも愛媛県県立学校振興計画の影響が見られる。

このような状況に対して、本市はどのような認識を持っているのか。また、今後、どのような取組を行うのか。

#### 答

令和6年度の西条農業高等学校の合格者数は、99人である。再編整備基準である3学級以上の学校で入学生が80人以下の状況が3年続き、その後も増える見込みがない場合、募集停止を行うとする規定に照らし合わせると、中学校卒業生数が今後、減少する中では、募集停止となる可能性は否定できない。

また、統合が予定されている丹原高等学校の志願者数が一昨年度と比較して29人減少しており、今回の振興計画の影響が一定あったのではないかと推察している。

今後は、市内高等学校の情報発信に努め、西条市中・高校長連絡会において、意見交換や情報交換を継続していきたい。



## 公明党 西条市議員団

### 高橋 淑 子 議員



(一般質問)  
1 带状疱疹ワクチンについて  
2 子宮頸がん予防対策について

### 接種費用の一部助成を！

#### 問

带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成する考えはないのか。

#### 答

愛媛県議会において、带状疱疹ワクチンへの助成及び定期接種化を求める意見書が国へ提出されており、本市としても、国や県への要望を行うとともに、国の検討状況や県・他市町の動向を注視し調査・研究していきたい。



城戸 力 議員



- (議案質疑)
- 1 木造住宅耐震改修事業について
  - (一般質問)
  - 1 教員の働き方改革について
  - 2 高齢者や難聴のかたへの窓口対応について
  - 3 民生委員について

デジタル採点システムの導入を！

**問** 教員の働き方改革のため、デジタル採点システムを導入する考えはないのか。

**答** 県が開発・推進するえひめICT学習支援システムなど、デジタル採点導入に向けた環境が整いつつあり、県の検証事業の結果や教職員などの意見を聞きながら研究を進めたい。

会派に属さない議員

高橋 章 哲 議員



- (一般質問)
- 1 災害時の情報伝達について

どう取り組む？

災害時の情報伝達

**問** 災害時の個別伝達手段などについて、今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 防災行政無線や衛星携帯電話の配備、多様なメディアを通じた防災情報の伝達などにより、情報伝達のも重化は確実に進展していると認識している。今後、より多くの市民に早く、正確に情報を伝えることができるよう、他の自治体や各メーカー

の動向を注視しながら調査・研究していきたい。

市川 みどり 議員



- (一般質問)
- 1 脱炭素政策の課題について

脱炭素政策に対する

本市の考えは？

**問** 脱炭素の技術には大量の資源が必要となる点など、クリーンとは言えない側面もあると思うが、市が進める脱炭素政策においては、どのように考えているのか。

**答** 本市は、ゼロカーボンシティを宣言し、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定に取り組んでいる。今後、適切な現況分析を行った上、客観的な評価基準・目標設定に基づいた実効性の高

い脱炭素政策を推進したい。

越 智 由美子 議員



- (議案質疑)
- 1 西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
  - (一般質問)
  - 1 コミュニティ・スクールについて
  - 2 産業用太陽光発電設備について

どうなる？

今後の国民健康保険税

**問** 2か年連続の増額改定となるが、今後も市民の負担増を進めていくのか。

**答** 令和5年度から2か年かけて、段階的に税率改定及び3方式へ移行するが、今後も県が示す標準保険料率を参考に改定する予定である。

議員の表彰

全国市議会議長会から、次の議員が表彰されました。

○市議会議員在職25年以上

楠 學 議員

○市議会議員在職15年以上

白 坂 均 議員

高 橋 章 哲 議員

また、同会において、次の議員に感謝状が伝達されました。

○全国市議会議長会

評議員の部

坪 井 剛 議員

四国市議会議長会から、次の議員が表彰されました。

○市議会議員在職28年以上

武 田 功 議員

愛媛県市議会議長会から、前正副議長に感謝状が伝達されました。

○議長の一部

坪 井 剛 議員

○副議長の一部

高 橋 保 議員



## 総合計画って何だろう？

### ▷総合計画とは

総合計画は、総合的かつ計画的に市政運営を図るための長期的なまちづくり指針（計画）で市の最上位の計画です。

総合計画は、将来の都市像や目標人口、施策の体系などを掲載しています。

### ▷体系と期間

西条市の総合計画は、以下の「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層で構成しています。

#### 基本構想

まちづくりの基本方針と施策の大綱を総括的に取りまとめた計画です。計画期間は10年間です。

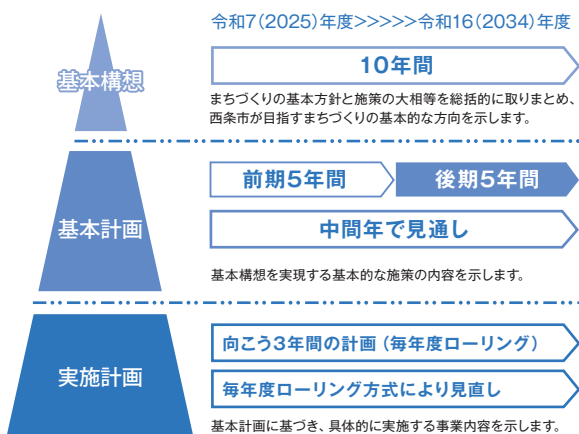
#### 基本計画

基本構想を実現するための施策を体系的に示した計画です。社会の情勢の変化などに的確に対応するため、基本計画が前期5年間と後期5年間に分れています。

#### 実施計画

基本計画で定めた施策を計画的、効率的に実施するため、3年間の具体的な事業内容を明らかにしたものです。

毎年度ローリング方式※によって見直しを行います。



※ ローリング方式 …… 計画期間は常に一定とし、年度ごとに計画内容を見直す方式のこと。

## 総合計画等検討特別委員会の 中間報告を行いました！

令和5年12月に特別委員会を設置し、第3期西条市総合計画及び西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定に係る調査を行ってきました。

第2回委員会では、西条市まちづくりに関する市民アンケート調査の結果と西条市まちづくり検討会の開催結果から各施策に対する市民の満足度などを検証し、第3期総合計画に取り組むことが示され、市内団体の代表や学識経験者などで構成される総合計画審議会を開催し、12月定例会で議案を提出することを確認しました。

第3回委員会では、現行の第2期西条市総合計画と比較して第3期総

合計画で組み替えられた施策などについて説明があり、目標値の設定にについては、第2期の達成状況などを検証した結果を勘案し慎重に判断したいとの報告がありました。

第4回委員会では、第2期西条市総合計画後期基本計画及び第2期西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略の成果検証について、最終年度に向け、一歩ずつ着実に成果が表れており、引き続き目標の達成を目指したい。第3期西条市総合計画については、引き続き地方版総合戦略と一体的に策定し、総合計画策定委員会などにおいて意見を伺いながら、今後も引き続き議論を深めていきたいとの報告がありました。

お・も・て・な・し♡



## 令和5年度行政視察受入実績

令和5年度に以下の自治体議会の皆様を行政視察としてお迎えし、

本市の先進的な取組について担当課から御説明しました。

なお、視察される団体には、本市の地元経済の活性化及び観光振興のため、市内での宿泊をお願いしております。

|    | 受入日       | 都道府県 | 市町村区 | 視察項目                                      |
|----|-----------|------|------|-------------------------------------------|
| 1  | 5月11日（木）  | 京都府  | 舞鶴市  | 移住促進の取組について                               |
| 2  | 5月16日（火）  | 宮城県  | 角田市  | シティプロモーション戦略について                          |
| 3  | 5月22日（月）  | 京都府  | 長岡京市 | 校務環境のフルクラウド化について<br>バーチャルクラスルームについて       |
| 4  | 5月23日（火）  | 香川県  | 観音寺市 | LOVE SAIJOポイント事業について<br>子育てアプリ（ハビ♡すく）について |
| 5  | 7月6日（木）   | 茨城県  | 取手市  | 移住・定住化政策について                              |
| 6  | 7月12日（水）  | 愛知県  | 豊田市  | わくわく健康ポイント事業について                          |
| 7  | 7月18日（火）  | 徳島県  | 吉野川市 | 子ども用ライフジャケットの貸し出しについて                     |
| 8  | 7月26日（水）  | 三重県  | 志摩市  | 地方創生「移住促進」の取組について                         |
| 9  | 8月9日（水）   | 長野県  | 須坂市  | 子育て支援とプロモーションについて                         |
| 10 | 8月28日（月）  | 大阪府  | 交野市  | シティプロモーション戦略について                          |
| 11 | 10月11日（水） | 熊本県  | 山鹿市  | 移住定住施策について                                |
| 12 | 10月18日（水） | 新潟県  | 小千谷市 | 移住定住促進における取組について                          |
| 13 | 10月24日（火） | 東京都  | 渋谷区  | 西条市版SIBについて                               |
| 14 | 10月25日（水） | 兵庫県  | 芦屋市  | インフラメンテナンスについて                            |

|    | 受入日       | 都道府県 | 市町村区  | 視察項目                                                  |
|----|-----------|------|-------|-------------------------------------------------------|
| 15 | 10月30日（月） | 長崎県  | 諫早市   | 移住・定住促進のための取組について                                     |
| 16 | 11月1日（水）  | 北海道  | 紋別市   | 移住促進事業について                                            |
| 17 | 11月7日（火）  | 埼玉県  | さいたま市 | 子育て応援サイト「ハビ♡すく」について                                   |
| 18 | 11月8日（水）  | 福岡県  | みやま市  | 移住定住の取組について                                           |
| 19 | 11月9日（木）  | 福岡県  | 古賀市   | 移住者増加について                                             |
| 20 | 11月14日（火） | 岡山県  | 瀬戸内市  | 有害鳥獣対策について                                            |
| 21 | 11月15日（水） | 北海道  | 東神楽町  | 住みたい田舎全国1位のまちづくりについて                                  |
| 22 | 11月16日（木） | 秋田県  | 北秋田市  | 移住・定住について                                             |
| 23 | 1月18日（木）  | 千葉県  | 松戸市   | 自治体SDGsモデル事業について                                      |
| 24 | 1月23日（火）  | 長野県  | 大町市   | 移住・定住施策の推進について                                        |
| 25 | 1月31日（水）  | 北海道  | 旭川市   | 議会BCP及び防災訓練の内容等について                                   |
| 26 | 2月1日（木）   | 福島県  | 二本松市  | 官民連携による中小企業の事業承継支援体制について<br>SAIJO BASEを活用した賑わいづくりに関して |
| 合計 |           | 26団体 |       |                                                       |

## 総務委員会・分科会での主なQ&A

6/17 開催  
付託議案 4 件  
請 願 1 件

### 西条市国民健康保険税 条例の一部を改正する 条例について

**Q** 医療費と国民健康保険税額の関係性において、なぜ県内の自治体間で国民健康保険税額に差が生じるのか。

**A** 県の示す標準保険料率は、県内の保険給付総額を県内の20市町で協力し合うよう、各市町の所得水準及び医療費水準で割りふられたものである。また、国民健康保険特別会計は、歳入面では保険税以外にも県からの交付金及び一般会計からの法定内繰入金、歳出面では、県への納付金及び保険給付費で運営されている。更に、国民健康保険の加入者数及び所得水準などに違いがあることから、国民健康保険税額は医療費に比例せず、各市町で差が生じている。

**Q** 令和12年度に県内の保険料水準の統一が予定されてお

一人当たりの国民健康保険税（料）  
及び医療費《県下11市の比較》

| 順位 | 市名    | 一人当たりの保険額 | 市名    | 一人当たりの医療費 |
|----|-------|-----------|-------|-----------|
| 1  | 八幡浜市  | 110,698円  | 四国中央市 | 478,481円  |
| 2  | 西条市   | 91,382円   | 伊予市   | 461,127円  |
| 3  | 宇和島市  | 89,670円   | 新居浜市  | 458,857円  |
| 4  | 松山市   | 87,261円   | 八幡浜市  | 454,761円  |
| 5  | 今治市   | 86,728円   | 西条市   | 443,803円  |
| 6  | 新居浜市  | 86,499円   | 大洲市   | 442,593円  |
| 7  | 四国中央市 | 86,014円   | 東温市   | 441,331円  |
| 8  | 大洲市   | 85,520円   | 西予市   | 431,873円  |
| 9  | 西予市   | 83,255円   | 松山市   | 430,510円  |
| 10 | 伊予市   | 82,234円   | 今治市   | 425,131円  |
| 11 | 東温市   | 80,261円   | 宇和島市  | 388,791円  |

令和5年度

令和4年度

り時間的に猶予のある中、今回条例を改正する理由は？

**A** 令和6年度の国民健康保険特別会計の当初予算において、約8千400万円の財源不足が生じていることから、財源不足を解消するために税率改正が必要となっている。また、医療費が増加傾向にある中、税率改定を先延ばしにすれば、改定時における保険税率の増減幅が大きくなり、市民への影響も大きくなることを考慮し、令和5年度から段階的に税率改定を実施している。

## 福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

6/14 開催  
付託議案 5 件

### （仮称）小松認定こども園 整備事業について

**Q** 実施設計委託料の3千124万円について、積算根拠はどのようにしているのか？

**A** 本委託料は、国土交通省告示第8号及び官庁施設の設計業務等積算基準を基に、新築部分と改修部分に分け、それぞれの床面積に対して必要な人員や設計業務時間数などから積算している。

**Q** 配置図案において、駐車場への進入路が1か所となっているが、もう一方の道へ出るよう一方通行にできないのか？

**A** 配置図については、現段階の大まかな案であり、駐車場の進入路については、1か所と決まっているものではない。今後、実施設計を行う中で、施設職員などの意見も聴取しながら、検討を行うこととしている。



小松幼稚園

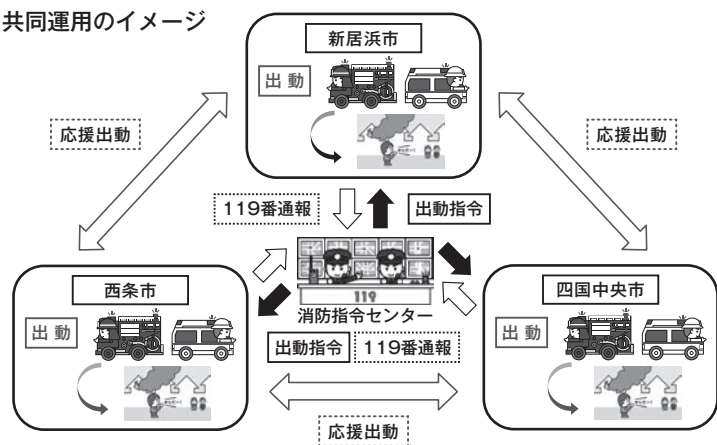


小松西保育所

利用園児数の減少や施設の老朽化により両施設を統合し、よりよい幼児教育・保育環境を



共同運用のイメージ



**Q** どのような経緯で消防指令の共同運用を実施することになったのか？  
また、今後、本市は組織の運営にどのように関わるのか？

新居浜市・西条市・  
四国中央市消防指令事務  
協議会の設置について

## 環境消防委員会・分科会での主なQ&A

6/14・19 開催  
付託議案 2件

**A** 消防指令システムは、各市町の消防本部ごとに施設などを整備し運用しており、一定の機能維持には、整備などに係る財政負担が年々大きくなっている。将来にわたり持続可能な消防体制を整備、維持するためには、共同運用における効果的な運用や整備費における節減効果などの検討が必要であると考え、東予地区消防長会において協議、調整を行った結果、3市により消防指令の共同運用を実施することとなった。

今後は、事務協議会の下部組織として、(仮称)共同運用検討委員会を立ち上げ、その中で協議を行った事項を、各市に持ち帰り、市内部での折衝を行い、再度、協議会において取りまとめ最終決定を行う予定である。

更に、予算を伴う内容については、新居浜市で予算計上され、案分率に基づき負担金として本市と四国中央市へ請求される形であるが、議会などに対して、適宜、丁寧に説明したい。



令和6年3月に部分供用した区間

**A** 3路線について、令和5年度からの繰り越し分は70パーセント程度進捗している。令和6年度の補正予算分は、橋台及び水路などの工事であり、工程をしっかりと組み、早期発注を含め、年度内に工事が完了するよう努めたい。

**Q** 楠浜北条線、北条新田高松線、下田明理川線の3路線の道路改良事業について、令和5年度から繰り越した予算があるにもかかわらず、今回補正予算を計上しているが、年度内に工事は完了するのか？

## 道路改良事業について

## 産業建設委員会・分科会での主なQ&A

6/17 開催  
付託議案 1件  
請願 1件

**A** 配合飼料1トン当たりの農家負担増額が、令和5年度と比較すると、令和6年度は落ちついてきていることに加え、畜産の産出額が本市と同規模の県内他市の状況も勘案し、令和6年度は市単独の上乗せ補助を見送っている。

**Q** 事業費の全額が県の負担となっているが、令和6年度は市の負担はないのか？

## 畜産配合飼料価格高騰 対策支援事業について

**A** 現時点では、市営住宅としての利用や企業立地の考えはないが、庁内で検討し、利活用の提案がない場合は、民間への売却を考えたい。

**Q** 泉町住宅6区の解体後の土地について、利活用をどのように考えているのか？

## 公営住宅等長寿命化事業 について

## 合併20周年記念事業 中学生議会開催！

輝け未来のリーダー



写真は合併10周年記念事業のもの

中学生議会に関するホームページ→



令和6年8月5日(月) 午後1時30分  
開 会

### 【傍聴について】

開催日当日の傍聴席は生徒に開放しているため、保護者・一般のかたは利用できません。本庁新館、西部支所、各サービスセンターの1階ロビーに設置している中継モニター又はインターネット中継を御覧ください。

市内10校の中学生が議会の模擬体験を通して地方自治の基本的な考え方を学び、自らが考え、市政への質問、提案又は要望を行うことにより、地域及び市政への関心と理解を深めていただくことを目的として開催します。

### 総務委員会 5月20日～23日



福島県南相馬市：「書かない」「待たない」「回らない」窓口について  
福島県耶麻郡西会津町：DXの推進について  
新潟県小千谷市：防災・減災対策について

### 福祉文教委員会 5月20日～23日

兵庫県小野市：小中一貫教育について  
校務支援システムについて  
富山県南砺市：チーム担任制について  
京都府八幡市：やわたスマートウェルネスシティ計画について



### 環境消防委員会 5月14日～17日



山梨県甲斐市：脱炭素先行地域における取組について  
長野県上田市：消防団専用クラウドシステムについて  
静岡県富士市：公共交通の取組について

### 産業建設委員会 5月13日～16日

北海道旭川市：企業誘致・立地の推進について  
北海道石狩市：道の駅石狩「あいりーど厚田」について  
北海道函館市：マリンIT及びスマート水産業の取組について  
(公立はこだて未来大学)



各委員会において、所管している分野に関する知識を深め、更なる調査を進めるため、他の自治体などの先進的な取組について行政視察を行っています。  
視察内容については、ホームページで御確認ください。↓



## 常任委員会の行政視察を実施しました



## 編集後記

日本列島酷暑のニュースとともに伝えられるのが、水辺の痛ましい事故。夏の日の昼下がり、本市の澄んだ美しい河川はたくさんの人でにぎわっています。しかし、川底の形状や流れは複雑で思わぬ危険が潜んでいます。  
ライフジャケットは、暑くてじやまに思われますが、たいせつな命を守ってくれます。水辺の遊びでは着用を習慣付けましょう。アウトドア用品店のほか、ホームセンターや釣具店でも販売されています。  
水辺で遊んだ後は、ごみのお持ち帰りにも御協力ください。

### 市議会だより編集委員会

委員長 藤井 武彦  
委員長 西川 又由  
委員長 高橋 章壽  
委員 藤田 孝司  
委員 一行 輝雄  
委員 藤田 色元  
委員 伊藤 孝司